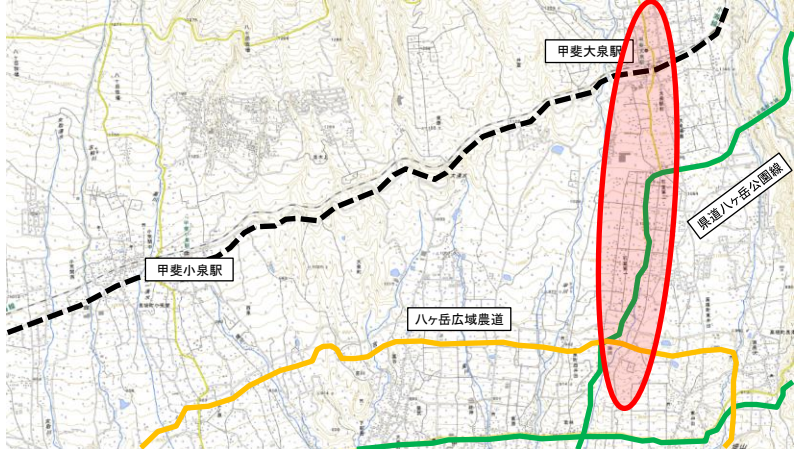


1. 事業説明シート

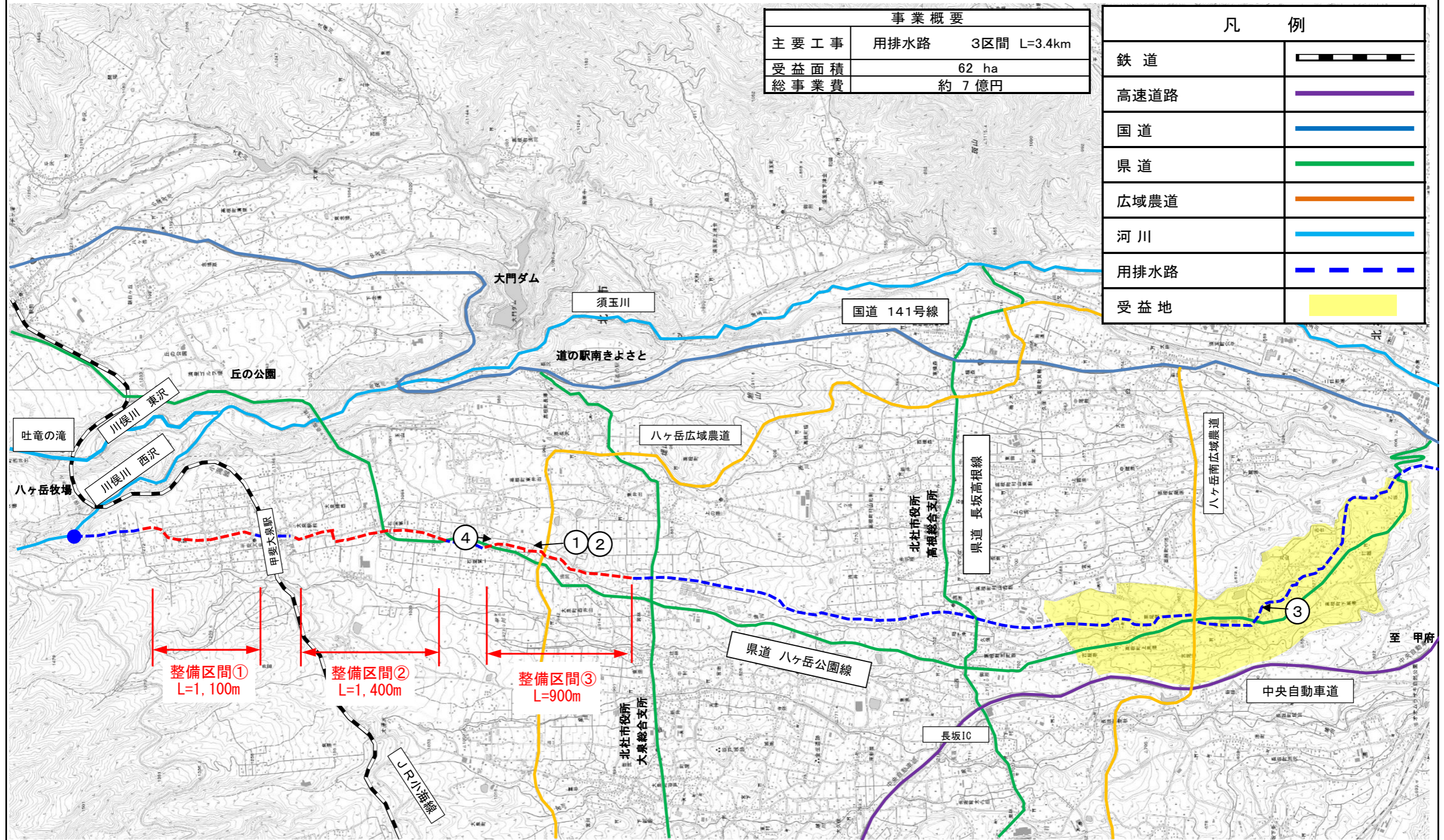
事業名	ため池等整備事業 (国補)	事業箇所	北杜市大泉町西井出	地区名	にしざわぎ 西沢堰	事業主体	山梨県																																							
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																										
<p>①課題・背景 西沢堰は、北杜市の中央を流れ、ハヶ岳を源流とする川俣川西沢より北杜市大泉町西井出地内で取水し、同市高根町上黒沢・下黒沢の受益農地 (水田) まで農業用水を導水する、総延長約10kmの基幹水路である。 本水路は、江戸時代に整備された水路であり、これまでも部分的に改修工事を実施してきたが、近年の集中豪雨等により、未整備の区間の水路底の洗掘や水路法面の浸食が発生するなど、水路や農地の維持管理に多大な労力を要している。 このような状況を解消するため、未整備区間の整備を行い、安定した農業用水を確保するとともに、豪雨時による被災を未然に防止する。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○農業用排水能力の向上 ・施設老朽度 (使用年数59年) ÷ (耐用年数40年) = 1.48 ≥ 1.00※ ・用排水能力の向上 (計画排水能力2.245m³/s) ÷ (現況排水能力2.245m³/s) = 1.00 ≥ 1.0※</p> <p>□副次目標 ○農業生産力の向上 ・農業所得増加額 664千円/ha ≥ 405千円/ha※ (※評価基準値)</p> <p>□副次効果 ○農地の保全 ○既存施設の崩壊危険性の排除</p>				<p style="text-align: right;">妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・本地区の整備は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・土地改良法施行令第50条第1項1の3により県が事業主体となって行うべきものである。</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>700 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3 ~ R9</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>1,663 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">2,190 百万円</td> </tr> <tr> <td>事業費用</td> <td>521 百万円</td> <td>作物生産効果</td> <td colspan="2">880 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他費用</td> <td>1,142 百万円</td> <td>営農経費節減効果</td> <td colspan="2">△44 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>維持管理費節減効果</td> <td colspan="2">△13 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>災害防止効果</td> <td colspan="2">1,367 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B/C</td> <td>1.31</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・防災・減災機能の向上や営農条件を改善する上で必要な整備量としている。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・受益面積規模、事業対象工種から、ため池等整備事業 (用排水施設整備) で対応することが妥当である。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・工事の際は、環境等への影響を最小限にするよう措置を講じる。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・早期着工の要望有り</p>				総事業費	700 百万円	工期	R3 ~ R9	基準年	R2	経済効率性	費用	1,663 百万円	便益	2,190 百万円		事業費用	521 百万円	作物生産効果	880 百万円		その他費用	1,142 百万円	営農経費節減効果	△44 百万円				維持管理費節減効果	△13 百万円					災害防止効果	1,367 百万円			B/C	1.31			
総事業費	700 百万円	工期	R3 ~ R9	基準年	R2																																									
経済効率性	費用	1,663 百万円	便益	2,190 百万円																																										
	事業費用	521 百万円	作物生産効果	880 百万円																																										
	その他費用	1,142 百万円	営農経費節減効果	△44 百万円																																										
			維持管理費節減効果	△13 百万円																																										
			災害防止効果	1,367 百万円																																										
	B/C	1.31																																												
(2) 整備内容				総合評価 [貢献度ランク: a]																																										
<p>①整備内容 用排水路工 L=3,400m</p> <p>②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和9年度</p> <p>④総事業費 約700百万円 (国費385百万円(5.5/10) 県費175百万円(2.5/10) 市費140百万円(2.0/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr><td>令和3年度</td><td>測量・設計</td><td>40 百万円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>測量・設計、用排水路工</td><td>120 百万円</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>測量・設計、用排水路工</td><td>120 百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>用排水路工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>用排水路工</td><td>110 百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>用排水路工</td><td>100 百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>用排水路工</td><td>100 百万円</td></tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 ため池等整備事業 (西沢堰地区) 整備内容 取水施設工 N=1 式、送水路工L=170m、管理用道路 L=700m 整備期間 平成26年度～平成29年度 総事業費 約165百万円 				令和3年度	測量・設計	40 百万円	令和4年度	測量・設計、用排水路工	120 百万円	令和5年度	測量・設計、用排水路工	120 百万円	令和6年度	用排水路工	110 百万円	令和7年度	用排水路工	110 百万円	令和8年度	用排水路工	100 百万円	令和9年度	用排水路工	100 百万円																						
令和3年度	測量・設計	40 百万円																																												
令和4年度	測量・設計、用排水路工	120 百万円																																												
令和5年度	測量・設計、用排水路工	120 百万円																																												
令和6年度	用排水路工	110 百万円																																												
令和7年度	用排水路工	110 百万円																																												
令和8年度	用排水路工	100 百万円																																												
令和9年度	用排水路工	100 百万円																																												

県営ため池等整備事業（用排水施設整備工事） 西沢堰地区 一般計画平面図



事業概要	
主要工事	用排水路 3区間 L=3.4km
受益面積	62 ha
総事業費	約 7 億円

凡 例	
鉄 道	
高速道路	
国 道	
県 道	
広域農道	
河 川	
用排水路	
受 益 地	

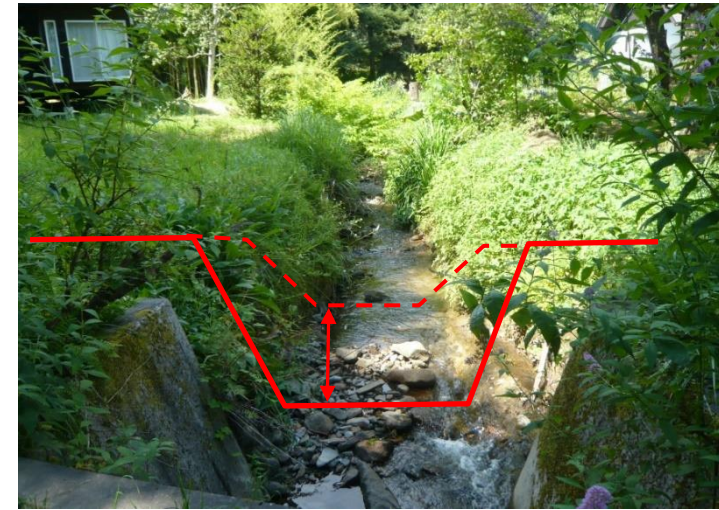


至 諏訪

2. 添付資料シート（2）



① 平成16年(2004年)頃の様子



② 現在の様子
軟弱基盤上の土水路のため、河床が洗掘されている。



③ 受益の状況



④ 水路法面が崩落し、近接する住宅への影響が懸念されている。